

あなたの一声で大切な人の避難を後押し!**～「逃げなきゃコール」がより多くのスマートフォン等で実施できるようになります～**

「逃げなきゃコール」は、離れた場所に暮らす高齢者等の家族の防災情報を、家族がスマートフォンアプリ等によりプッシュ型で入手し、直接家族に電話をかけて避難を呼びかける取組です。

これまでNHK、ヤフー、KDDIの協力により取組を実施してきましたが、この度、新たにNTTドコモ（サービス開始は6月頃を予定）が加わり、今年度の出水期から4社で取組を進めることとなりました。

国土交通省では、より多くの方に本取組を理解いただき、災害の危険が迫った際にはご家族などへ避難の呼びかけを行っていただけるよう、参画いただいている各社と連携し、さらなる周知を図ってまいります。

逃げなきゃコール

災害時、大切な人を守るためあなたの一声で避難の後押し**あなたと相手の
住む地域を登録****もしもの時は!****大切な人に
電話で連絡****【問合せ先】**

国土交通省 水管理・国土保全局 河川計画課 河川情報企画室

企画専門官 大坪(内線 35392)、流域情報分析企画係長 向山(内線 35394)

代表 03-5253-8111 直通 03-5253-8446 FAX 03-5253-1602

【「逃げなきゃコール」について】

「逃げなきゃコール」は、離れた場所に暮らす高齢者等の家族の防災情報を、家族がスマートフォンアプリ等によりプッシュ型で入手し、直接家族に電話をかけて避難を呼びかける取組です。

事前に、スマートフォンアプリやサービスの地域登録機能を活用し、離れた場所に暮らす高齢者の家族など相手の地域を登録することで、登録した相手の地域に水害などの危険が迫った際、アプリやサービスを通じて防災情報を PUSH 型で受け取れるようになります。この情報をもとに、離れた場所に暮らす家族などの大切な人に直接電話等で避難を呼び掛けることで、避難を後押しします。

本取組は、平成 30 年 7 月豪雨で、大きな人的被害が発生したことから、住民自らの行動に結びつく情報の提供・共有方法を充実させるために、情報を発信する行政と情報を伝えるマスメディア、ネットメディアにより立ち上がった「住民自らの行動に結びつく水害・土砂災害ハザード・リスク情報共有プロジェクト」の一環として、令和元年 5 月から開始されました。

これまで、国土交通省と NHK、ヤフー、KDDI によりアプリやサービスの提供や「逃げなきゃコール」の周知等の取組を進めてきましたが、この度、新たに NTT ドコモが加わり、今年度の出水期からは 4 社で取り組みを進めることとなりました（※NTT ドコモのサービス開始は 6 月頃を予定）。なお、各社のアプリやサービスの利用については、下記 URL を参照ください。

【アプリやサービスについて】

国土交通省「逃げなきゃコール」サイト

<https://www.mlit.go.jp/river/risp/policy/33nigecall.html?id=01>



逃げなきゃコール

災害時、大切な人を守るためあなたの一声で避難の後押し

あなたと相手の
住む地域を登録



もしもの時は!



大切な人に
電話で連絡



近年の豪雨災害では、避難をせずに自宅で被災した方が少なくありません。あなたのひと声が大切な人を災害から守ることにつながります。

右のアプリ・サービスは、離れた場所でも大切な人が住む地域の災害情報を通知してくれます。

災害情報を確認し、あなたから大切な人へ避難の呼びかけをしましょう。

あなたの
「逃げて」が命を救う

各種アプリやサービスから登録した地域の災害情報が通知されます。



詳しくは **逃げなきゃコール** 検索

画面はイメージです。

家族からの「逃げて!」ですぐ行動を。



住民自らの行動に結びつく
水害・土砂災害ハザード・リスク
情報共有プロジェクト

NHK

YAHOO!
JAPAN

au

NTT
docomo

国土交通省